

令和3年2月14日

受験生・保護者の皆様へ

東京成徳大学高等学校

校長 木内 秀樹

## 入学試験についてのお詫びとお知らせ

本日、2月14日（日）に実施した入学試験において、チャレンジ・学科試験（理科）に不適切な出題がありました。受験生、保護者の皆様に多大なご迷惑をおかけ致しました。ここに深くお詫び申し上げると共に、下記の通り措置を講じましたことをお知らせ申し上げます。

今回の事態を真摯に受け止め、より一層の慎重な問題の作成と校正で再発防止に努めて参ります。

### 記

【区 分】チャレンジ

【試験科目】理科

【内 容】第4問 [問6] (解答番号 ) の選択肢の数値の設定が不適切であり、分かりにくいことが判明しました。

[問6] [問5] の反応後、試験管 A 内に残った物質の合計の質量は何 g か。最も適当なものを、次の中から選びなさい。

(ア) 14.0 g (イ) 18.0 g (ウ) 22.0 g (エ) 26.0 g

【対 応】本設問で正答は選べるものの、計算の結果として得られる値が選択肢の数値と離れており、受験生の解答に影響が生じた可能性を否定できないと判断し、全員の解答を正解として取り扱いました。なお、チャレンジによる判定の前に上記の対応をとり、コースや特待制度の判定に不利がしないように判定しました。

以上